



千一三村小

中央市立三村小学校
学校だより 第8号
令和6年12月6日
校長 雨宮博之

【学校教育目標】『夢をもち 主体的に学ぶ子どもの育成』（「やる気」「やさしさ」「こん気」「げん気」を育む学校）



修学旅行に行ってきました

11月6日（水）、7日（木）、8日（金）の3日間、6年生が修学旅行に行ってきました。この旅行は、決まりや時間を守ること、仲間と協力すること、わからないことを探求することなど、小学校6年間をかけて学んできたことの集大成となります。6年生

に進級してからも、この日のために学習を進め、多くの時間をかけて準備してきました。見学場所では、ガイドさんのお話に耳を傾け、一生懸命メモを取る様子が見られました。中には、施設の方に疑問に思ったことを質問に行く児童もいました。見るものす



べてに歴史があり、実物を見てその時

代や背景に思いを馳せることができたようでした。もちろん、一番の楽しみはディズニーランドだったのでしたが、そこでもグループ行動をとり、自分のことより仲間を気遣い、一緒に楽しむ様子が見られました。子どもたちの意識も高く、時間やルールを守る中で、事故もなく無事帰ってこられたことに感謝したいと思います。

青少年赤十字公開授業

11月18日（月）、玉穂中学校区の4校（玉穂中学校・三村小学校・玉穂南小学校・豊富小学校）が日本赤十字山梨支部より指定を受けた、公開授業を行いました。この指定により、本校も



赤十字の精神である「気づき、考え、実行する」を校内研究のテーマに取り入れ、学習や活動を行ってきました。9月1日に行う予定だった、市の防災訓練への参加もこの活動の一環としてスタートしました。当日の授業は、中学生による地域の危険箇所を地図にまとめ発表するDIGの発表でし

た。三村小からは、6年生が学校内の危険箇所を洗い出し、下級生に伝えていく校内DIGの様子をビデオで発表しました。災害のニュースが多く感じるこの頃、自分の身は自分で守ることができるよう、日頃から意識していきたいと感じました。



愛校作業



11月29日(金)、全校で愛校作業を行いました。本校は樹木が多く、この時期はいたるところに木の葉が落ち、たまっています。今年は紅葉が遅く、葉っぱも落ち切っておらず、色づいている木々もありましたが、それでも



も相当な量の落葉がグラウンドにありました。日頃から環境整備員さんが掃いてくださっているものの、とても追いついていませんでした。全校児童がグラウンドや樹木園に散らばって、一生懸命きれいにしました。全校のみんなと学校をきれいにして、すがすがしい気持ちになりました。こんなところから、身の回りのことに気付けるようになってほしいと思いました。



児童会役員選挙

三村小学校を引っ張る児童会が、6年生から5年生に受け継がれる児童会選挙が、11月28日(木)に行われました。この日は立会演説会を行い、その後で投票になりました。立会演説会の際、校長の話の中でこんな話をしました。



児童会は、この三村小学校が、みなさんの手で、皆さんにとって過ごしやすい、楽しい学校を作るためにあります。その中心となってくれるのが、役員の人たちです。話を一生懸命聞いて、責任をもって一票を入れてください。ここにいない、1,2年生の分の責任を負っていることも忘れないでください。聞く態度、責任ある投票、期待しています。

立候補した皆さん、とても勇気ある決断をしてくれたことに感謝します。この三村小学校をどんな学校にしたいのか、その思いを演説に込めてください。きっと三村小の全校児童が受け止めてくれます。投票が行われ、結果が出ますが、皆さんの勇気や思いは必ず伝わっています。きっとあなたにも、三村小にもプラスになることと思います。選挙後のさらなる活躍に期待しています。



責任者、候補者の演説は素晴らしく、思いが込められたものでした。聞いている児童も一生懸命で、来年もきっと素晴らしい三村小学校になるのだと確信しました。6年生には今まで三村小学校を引っ張ってくれて感謝します。確かな足跡を残しました。きっと後輩が受け継いでくれると思います。

授業参観、個別懇談にお越しいただき、ありがとうございました。これからも、様々な機会に学校にお越しいただき、お子様の様子、学校の様子をぜひご覧いただきたいと思ひます。

